

平成23年度当初予算 施策別概要

640 公正で正確・適正な会計事務の確保

(主担当部：出納局)

64001 公正で正確・適正な会計事務の支援 (出納局)
64002 公金の適正な管理 (出納局)

< 施策の目的 >

(対象) 県の会計事務が
(意図) 公正で正確・適正に執行されている

< 現状と課題 >

- ・ 「地方政府基本法」制定検討に伴う財務会計制度の見直し動向や、地域の厳しい経済環境への対応、公平で透明な入札・契約制度の確立など、会計制度をとりまく動きへの的確な対応・取組が求められています。
- ・ 2008年(平成20年)から2009年(平成21年)にかけて行われた、会計検査院の都道府県等における国庫補助事業に係る事務費等の検査結果で、三重県においても不適切な事例が認められました。県の会計事務が法令や規則に基づき、公正、正確、適正に執行されることが求められています。

< 平成23年度の取組方向 >

国の財務会計制度の見直し動向等を注視し、市町と協働して会計事務の標準化や財務会計システムの共同アウトソーシング、自治体クラウドの活用について研究を行います。

物件関係の調達については、引き続き公平性・透明性・競争性を確保した上で地域事業者の育成に配慮した入札・契約制度の構築に努めます。

出納員や会計事務担当者の習熟度や所属の事務処理体制に応じた相談・研修に取り組みます。

財務会計システムの円滑な運用を行うとともに、物件等電子調達システムの必要な機能改善を行い円滑な運用をめざします。

経済状況を踏まえ、支払資金の安定的な確保や余剰資金の安全かつ有利な運用を行います。

< 主な事業 >

会計支援事業【基本事業名：64001 公正で正確・適正な会計事務の支援】

(第2款 総務費 第1項 総務管理費 9 会計管理費)

予算額：(22) - 千円 (23) 46,695千円

事業概要：各所属で処理する会計事務が公正で正確・適正に行われるよう、検査、相談、研修などの会計支援を行います。

電子調達システム管理事業【基本事業名：64001 公正で正確・適正な会計事務の支援】

(第2款 総務費 第1項 総務管理費 9 会計管理費)

予算額：(22) 38,514千円 (23) 38,487千円

事業概要：公平性・公正性・透明性の確保、競争性の向上及び県内(地域)事業者の育成を図ることなどを基本的な考え方として、物件等電子調達システムを運用します。

財務会計管理事業【基本事業名：64002 公金の適正な管理】

(第2款 総務費 第1項 総務管理費 9 会計管理費)

予算額：(22) 72,216千円 (23) 72,215千円

事業概要：財務会計システムについて安定稼働を確保し、会計事務が迅速かつ正確に執行できるよう支援します。

出納管理事業【基本事業名：64002 公金の適正な管理】

(第2款 総務費 第1項 総務管理費 9 会計管理費)

予算額：(22) 172,869千円 (23) 134,184千円

事業概要：支払いに要する資金の安定的な確保や余剰資金の安全かつ有利な運用を行うとともに、公金収納を迅速・適正に行うために指定金融機関等の指導検査等を行います。